

日没も早くなりました。  
早めのライトオンを心がけましょう。

スマートフォンでQRコードを読み込むと、DVDと同じ映像をインターネット経由でご覧いただけます。

この用紙は両面印刷でご使用ください。(表)



停止線を守らないと・・・

この映像の訴求ポイントは…

- ◎停止線が引かれている位置には理由があります。
- ◎信号のない交差点に引かれた停止線の理由は？

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

---



---



---



ノーブック左折

この映像の訴求ポイントは…

- ◎左からの合流車は一時停止違反。
- ◎相手はこちらが見えていないかもしれません。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

---



---



---



左車線のトラックがハザード点滅

この映像の訴求ポイントは…

- ◎高速道路上でのハザード点灯は減速の合図です。
- ◎雨天は見通しも悪い上に制動距離も長くなります。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

---



---



---



急な車線変更でびっくりポン！

この映像の訴求ポイントは…

- ◎併走車の斜め後ろ 45度の位置はサイドミラーの死角です。
- ◎進路変更時は頭を振って目視で確認するクセをつけましょう。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

---



---



---



確認不足

この映像の訴求ポイントは…

- ◎「行ける！」と思った時が要注意。
- ◎対向車が陰になって見えない時は、見えるまで待ちます。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

---



---



---

## 【コラム】落ち葉の季節はスリップ事故にご注意を

秋が深まり、山の美しい紅葉も終わって、街路樹が色づいてきます。この季節は道端で落ち葉をよく見かけますね。

落ち葉をかさかさ踏みしめながら歩くのは気持ちよいものです。また、心地よい秋晴れの下でツーリングやサイクリングをするのも、この季節の楽しみのひとつですね。

しかし、オートバイや自転車での走行中は、この道にある落ち葉が少しやっかいなことになります。

一見すると、ただ落ち葉が重なっているだけに見えますが、その落ち葉の下には何があるかわかりませんし、実は非常に滑りやすい路面となっています。落ち葉は雨で濡れたりすると、実に3倍も滑りやすくなると言われています。

オートバイや自転車といった二輪の乗り物にとって、スリップ事故は本当に恐ろしいのですが、濡れた落ち葉は、時に四輪の自動車すらスリップさせることもあります。濡れ落ち葉がある道のカーブなどでは十分に減速して、スリップしない運転を心がけましょう。

ところで、最近は電動自転車が普及し、数年前からは3人乗り専用の自転車も普及しています。子供2人を前後に乗せている方も多いと思います。仮に落ち葉などで滑って転倒してしまった場合は、子供も含めて大ケガをしてしまうこともあります。頭を守るヘルメットを着用し、路肩に溜まりやすい落ち葉を避けて運転しましょう。

なお、道路交通法では、幼児および児童（13歳未満）に対するヘルメットの着用努力義務が定められています。ヘルメットを着用していなくても、ただちに違反になることはありませんが、万一の事故の時のためにも、ヘルメット着用を心がけてください。



万一転んでしまったときのためにも、自転車乗車中はヘルメットを着用しましょう